

不撓不屈

普天間中学校だより
第4号
令和2年8月14日

教育目標
平凡を非凡に努め 不撓不屈
の精神で何事にも挑戦し 自己
実現に向かう生徒の育成

今でできる事に集中する

目標新たに、実りある2学期に！

残暑お見舞い申し上げます。立秋を過ぎ、暦の上では秋ですが、まだまだ、厳しい暑い日が続きます。油断することなく、熱中症にはくれぐれも気を付けて過ごしたいところです。

8月11日(火)、2学期がスタートし、新型コロナウイルス感染症対策のため始業式をリモート会議システムで行いました。

ところで、夏休み直前の7月31日(金)、玉城知事の緊急事態宣言を受け、地区中体連夏季総体が中止になってしまいました。出場を楽しみにしていた生徒・保護者の皆様には言葉のかけようもありませんが、以下に校長式辞の一部を紹介いたします。

(前略)今もなお、猛威を振るう新型コロナウイルスの感染症拡大は、無情にも夏休み期間中に予定されていた中頭地区夏季総体を中止にしてしまいました。突然の中止の報告を受け、「最後の夏」に

かけていた選手の皆さんは、目標の大会がなくなり、言い知れないくらい苦しく、やりきれない思いをしたことと思います。無念ではありません。しかし、皆さんが培ってきたこれまでの努力は、決して無駄ではありません。必ず、今後に生かされます。気持ちを切り替えて、これからは、向かってもらい

たいと思います。

今は、世界が困難と向き合っている時であり、私たちには、どうしようもできないことが起こっています。それでも、この状況を冷静に受け止め、「今でできることに集中する」ということに尽きると思っています。今こそ、不撓不屈の精神で、普天間中学校が一つになって、この苦しい状況を乗り越えていきましょう。(後略)

今後、県内で新型コロナウイルス感染者が増えると予想され、保護者の皆様には、大変ご心配をおかけしますが、生徒には、観察シートによる健康チェック、検温、マスク着用、手洗い、消毒、3密対策等感染予防を徹底してまいります。保護者の皆様におかれましても、感染防止における学校対応にご理解・ご協力をどうぞよろしくお願いたします。

各学年代表あいさつ

【1学年代表 仲村萌愛】

一番長く、大きな行事がある2学期、初めてのことがたくさんあると思います。が、中学生としての自覚を持ち、積極的に取り組んでいけるようにします。先輩方を見習って、学習面、生活面で気を引き締めていきましょう。

【2学年代表 石嶺諒祐】

2学期は、1学期の反省を踏まえ、リスタートするチャンスです。中堅学年としての自覚を持ち、実りある学期にしたいと思います。個人的には、英検、漢検などに挑戦したいと思います。

【3学年代表 知念杏弥】

不規則になっている生活習慣を改め、計画を立て、目標に向かっていけるようにしましょう。3年は受験に向けて大切な時期です。先生方や家族と相談し、早めに自分の進みたい進路決定ができるようにしましょう。

【生徒会代表 梁取蓮】

私たち生徒会執行部は、2学期の大きな行事である文化祭、合唱コンクールなどの運営に関わりながら、さらなる学校生活の充実に努めていきたいです。コロナ禍によって、行事の開催も心配する声も聞かれますが、一人一人が新たな目標を胸に、実りある学期にしていきたいと思います。

憩いの空間目指して



夏休み期間中の8月8日、本校の支援団体「一期会」(PTA役員OBと普天間中を愛する方の集まり)の皆様は、正門から立志像に向かう普中坂の両側の草刈りと植栽の剪定をやっていただきました。夕方方の暑い時間帯ではありませんでしたが、手際よく作業が進められました。特に、立志像前の「校歌」や「心」と刻まれている石碑の周りの植え込みが大胆にカットされ、すっきりしています。いずれは、地域の方々がお花見や夕涼みに来てくれるような憩いの空間にできたらいいなと思っています。

園庭の設計をしていただいたお庭コンサルタントの東圭子様、現場監督をしていただいた我如古隆様、ご参加いただいた方々に感謝です。ありがとうございます。ごさいまし



3回戦 越来中を撃破した女子バス